



わくわく集会 ～図書委員会～

今日10日(木)のわくわく集会は図書委員が発表しました。発表にあたって、図書委員会が実施したキャラクター募集で選ばれたキャラクターを紹介してくれました。1年生と5年生の子供が考えた本とフクロウのキャラを組み合わせ「ぶっくろう」となりました。そして、図書委員会の常時活動について教えてくださいました。仕事その①は、返却された本を消毒して、元の場所に返します。本が本棚で雑に置かれたり裏返ったりすると本を消毒するときに困るので、片付けるときはきれいに置いて欲しいということです。仕事その②は、お勧めの本の紹介や小学生新聞の切り抜きも図書室の前に掲示する仕事をします。仕事その③は、月曜の朝の読書の時間の呼び掛けや、もう一冊借りられる券を作ったり、物語定期便のボックスを事務室前から図書室まで運んだりする仕事をしています。

そして、図書室を使うときに気を付けて欲しいお願いもありました。お願い①は、本の返却期間についてです。図書室の本はみんなが借りるので、一週間という期限を守って欲しいということです。お願い②は、図書室では静かに過ごして欲しいということです。そして、図書室での過ごしかたの良い例・悪い例を映像で見せてくれ、全員で共通理解することができました。

最後に読書祭りについてお知らせしてくれました。読書祭りは、読書ビンゴ、読み聞かせ、栞づくりコンテストを行うそうです。読み聞かせは図書委員が学年に合った本を選びます。低学年が11月11日(月)、中学年が11月8日(金)、高学年が11月12日(火)に実施します。また、読書ビンゴは、お題に沿った本を読んでスタンプを押してもらってビンゴを狙うそうです。期間は11月1日(金)から11月15日(金)までです。今回は栞づくりコンテストも行います。期間は10月21日(月)から11月1日(金)までです。

発表の締めとして、図書室クイズも行われ、発表内容を締めくくってくれました。

感想交流では、1年生の子供が「『👓帯西グリーン』の心が伸びました。みんなとなかよくしずかにきくことができたからです。」、3年生の子供は「『👓帯西ブルー』の心が伸びました。本が傷つかないように気を付けようと思ったからです。」、5年生の子供は「『👓帯西レッド』の心が伸びました。ぼくは図書委員会の常時活動しか知らなかったけど、他の仕事のことを知ることができたからです。」と感想を述べる事ができました。

最後に図書委員長の加藤さんが「皆さんに図書委員会のことを知ってもらって嬉しいです。これからも本を大切にしてください。」と答えていました。

昨日の学校だよりも書きましたが、図書委員会の発表をきっかけに、本に親しみ、新しい知識や経験を得たり、人間の共感能力を高めたりして欲しいと思います。

